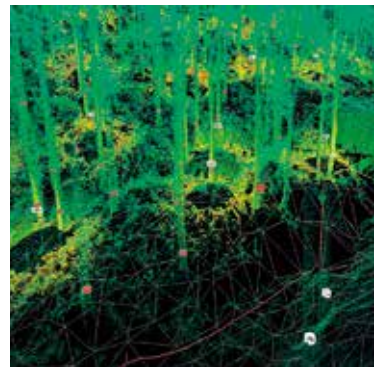


2024年度版

みえ森林・林業アカデミー

Mie prefectural Forestry Academy MieFA



Mie prefectural Forestry Academy



学長メッセージ

みえ森林・林業アカデミー学長 太田 猛彦

林業・木材産業の変革の時、新たな視点や多様な経営感覚をもって、さらなる発展をめざしましょう

みえ森林・林業アカデミーでは、新たな視点や多様な経営感覚により、林業を取り巻く厳しい状況を打破し、さらには、地域振興の核となりうる人材の育成をめざします。そのため、林業の専門的な知識や技術だけでなく、環境や経済、社会など、関連する幅広い分野についても体系的に学ぶ講座を設定しています。その中で得た学びをそれぞれの取組に活かすことで、林業・木材産業がさらに発展し、持続可能な森林資源の活用が進むことを期待します。

学長プロフィール：東京大学名誉教授。現在、FSCジャパン代表、かわさき市民アカデミー理事長等を務める。元職では、日本学術会議会員、日本森林学会会長、砂防学会会長、日本緑化工学会会長等を歴任。著書は「森林飽和-国土の変貌を考える」等



太田猛彦学長

特別顧問メッセージ

みえ森林・林業アカデミー特別顧問 速水 亨 速水林業 代表

みえ森林・林業アカデミーで学ぶ皆さんには、日本の林業の新しいページを開く人になってほしいと思います。国際的な視点をもって、「自らが考え、自らが挑戦して、自らを変えていく、そして、地域の、地球の森林をより良いものに変えていく」そんな意気込みでアカデミーの一員となってください。世代を超えた多彩な人々が集い、様々な知識を学び、多くの気づきを得て、これまでとは違った新しい発想で新しい時代を切り開いていただきたいと思います。



速水亨特別顧問

育成目標

アカデミーでは、森林、林業、木材産業、または、地域社会等において、さまざまな課題に自ら取り組み、それぞれの分野をけん引する人材を育成するため、次のコンセプトに沿った人材育成を進めます。

新たな視点、
多様な経営感覚及び
科学的知見を
備える人材

高い使命感及び
広い社会性を備え、
意欲的に
行動できる人材

先進的かつ
戦略的な取組を
実践できる人材

環境及び安全に
配慮した取組を
実践できる人材

特徴

ココがすごい!
ココがちがう!

1 働きながらも学べる

アカデミーの受講生は、林業・木材産業等で既に働いている方をはじめ、森林資源を活用して起業を目指す方、異業種からの参入・転職を考える方、地域おこし協力隊の方など幅広い方を対象としています。基本コースの受講日数は、年12~21日で、一月あたりでは1~2日程度となるため、働いている方でも受講しやすく、短期間で効率的に学ぶことができます。



2 全国のトップランナー、先進事例から学ぶ

県内外のトップランナーを講師に迎え、さまざまな分野の最先端の知識・技術を学びます。また、そのような先進事例をいかにそれぞれの取組に適用・応用するかについて考えます。

3 ネットワークづくりができる

アカデミーを介して、講師や受講生など、さまざまな人とのネットワークづくりができます。また、受講日以外や受講修了後であっても、各種相談や講師との取次ぎ、資料の貸し出しなども行えます。アカデミーで一度学べばアカデミーの一員です!



講座体系 (2024年度)

アカデミーでは、それぞれの役割やキャリアデザインに応じた3つの「基本コース」のほか、より専門的な技術を習得するための「選択講座」、市町職員対象の「市町職員講座」があり、自分に合った講座を選択することができます。

3つの基本コース

| 講座 | 概要 | 期間 | 受講手数料(税込) | 定員 |
|-------------|--|---|-------------------------|-------|
| ディレクター育成コース | 森林を経営資源として捉え、多様な価値を創造するため、分野の枠にとらわれない先進的で幅広い知識やスキルを習得します。 | 2年 (21日/1年次) (10日程度/2年次) | 31,500円/1年次 別途通知/2年次 | 5名程度 |
| マネージャー育成コース | 林業のコスト削減や収益拡大等を実現するため、経営・管理にかかる実践的な知識やスキルを習得します。 | 1年 (15日/1年) | 18,750円 | 10名程度 |
| プレーヤー育成コース | 森林施業の生産性・安全性を高め、効果的な施策を自ら考え実践するため、科学的な知見に基づく専門性の高い知識や技術を習得します。 | 1年 (12日/1年) ※別途選択制講座:2日間(1,000円/1日) | 12,000円 | 10名程度 |

| | | | | |
|--------|---|--------------------|-----------|----|
| 選択講座 | それぞれのニーズに応じた、より専門性の高い各種技術を習得します。 | 各種 | 1,000円/1日 | 各種 |
| 市町職員講座 | 市町職員を対象に、林業行政の基礎知識を習得し、森林経営管理制度への対応や森林環境譲与税を活用した施策立案の演習を行います。 | 9～11日程度 (一部選択制) | 無料 | — |

※受講手数料は、消費税の課税対象となります。
 ※受講手数料の他、装備費、材料費、保険料、図書購入費等を必要に応じて実費負担していただく場合があります。
 ※基本コース受講生の方は、選択講座を受講することができます。
 ※選択講座の受講に際して定員を超えた場合は、基本コースの受講生の受講を優先します。
 ※基本コースの受講生には、講座修了時に修了証を交付します。

| ディレクター育成コース | | マネージャー育成コース | | プレーヤー育成コース | |
|-------------|-------|-------------|-----|---------------|-----------|
| 講座内容 | 日数 | 講座内容 | 日数 | 講座内容 | 日数 |
| ● 概論 | 1 | ● 概論 | 1 | ● 概論 | 1 |
| ● 安全 | 1 | ● 安全 | 1 | ● 安全 (伐倒実習含む) | 4 (0.5) |
| ● 経営 | 3 | ● 経営 | 5.5 | ● 経営 | 2 |
| ● 環境 | 1.5 | ● 環境 | 0.5 | ● 環境 | 0.5 |
| ● 森林・林業 | 3.5 | ● 森林・林業 | 6 | ● 森林・林業 | 4.5 (0.5) |
| ● 木材 | 3 | ● 木材 | 1 | ● 木材 | (1) |
| ● 資源活用 | 4 | | | | |
| ● プロジェクト企画 | 4 | | | | |
| 1年次計 | 21 | | | | |
| ● プロジェクト実践 | 10日程度 | | | | |
| 2年次計 | 10日程度 | 計 | 15 | 計 | 12 (2) |

| 選択講座 | | | | 市町職員講座 | |
|------------------|-----|----------------------|----|---------------------------------|-------|
| 講座内容 | 日数 | 講座内容 | 日数 | 講座内容 | 日数 |
| ● 特殊伐採講座 (初級・中級) | 7・3 | ● 中大規模木造建築設計 セミナー | | ● 概論 | 1 |
| ● 森林作業道計画・開設講座 | 5 | (行政職員対象) | 3 | ● 森林・林業基礎 (地域林政アドバイザー 講座) | 3 |
| ● 森林 GIS 活用講座 | 3 | (一級建築士対象) | 2 | ● 森林整備・現地見学 | (2) |
| ● ドローン活用講座 | 1 | (建築士・施工事業者対象) | 2 | ● 森林資源活用 | 1 |
| ● 林業機械メンテナンス講座 | 1 | | | ● 法令・リスク管理 | 1 |
| ● 法令講座 | 3 | | | ● 森林経営管理・施策立案 | 3 |
| ● 育種・育苗講座 | 1 | | | 計 | 9 (2) |
| など | | | | | |

※基本コースの各育成コース間では、一部共通して受講する内容があります。
 ※ () 内は選択制の講座内容の日数になります。
 ※各コース及び講座の内容や日数については、変更になる場合があります。

講師一覧 (2024年度)

| 科目 | 内容 | 講師 | 備考 |
|---|--------------------|----------------|-------------------------------|
| ●ディレクター育成コース (D コース) (※ (P) は P コースの選択制講座) | | | |
| 概論 | 林業概論 | 速水 亨 | みえ森林・林業アカデミー特別顧問 |
| | 木材産業動向 | 田口 護 | (一社) 全国木材組合連合会常務理事 |
| | 林政動向 県林政動向 | 林野庁職員 三重県職員 | |
| 安全 | 労働安全管理 | 増井 孝夫 | 増井労働安全管理事務所代表 |
| | 安全管理・機械化施業事例 | 平澤 照雄 | 平澤林産(有) 代表取締役 |
| | 安全工程管理 | 大岡 明 | (株) 産業革新研究所取締役 |
| 経営 | 会社経営 | 中村 博 | (株) やまとわ代表取締役 |
| | リスクマネジメント・組織マネジメント | 中川 雅也 | (株) 中川 |
| | 経営ビジョン | 山口 克司 | (公財) 産業雇用安定センターインストラクター |
| | 情報発信 | 日野 眞明 | MORE 経営コンサルティング(株) 代表取締役 |
| | マーケティング | 松倉 利夫 | 山口化成工業(株) 代表取締役 |
| 環境 | 生物多様性 | 山本 純也 | (株) R.project 事業推進本部地域振興課長 |
| | 野生動物管理・ジビエ | 古川 大輔 | (株) 古川ちいきの総合研究所代表取締役 |
| | SDGs・ESG 投資 | 五箇 公一 | (国研) 国立環境研究所生態リスク評価・対策研究室長 |
| 森林・林業 | 森林保全・防災 | 興膳 健太 | 郡上里山(株) 猪鹿庁長官 |
| | 森林生態・森林管理 | 足立 直樹 | (株) レスポンスアビリティ代表取締役 |
| | 森林認証 | 太田 猛彦 | みえ森林・林業アカデミー学長 |
| | 森林評価・Jクレジット | 正木 隆 | (国研) 森林研究・整備機構森林総合研究所研究ディレクター |
| | 森林認証・活用事例 | 速水 亨 | みえ森林・林業アカデミー特別顧問 |
| | 森林投資 | 白石 則彦 | 東京大学名誉教授 |
| | 森林資産管理 | 三柴 ちさと | FSC ジャパン指針・規格マネージャー |
| | 森林境界明確化 | 西岡 敏郎 | (一財) 日本不動産研究所 |
| | スマート林業 | 中原 丈夫 | 極東森林開発(株) 代表取締役 |
| | 素材生産 | 竹島 喜芳 | 中部大学国際 GIS センター准教授 |
| 木材 | 林業・木材トレンド | 本藤 幹雄 | 物林(株) |
| | 素材流通 | 松田 格 | (有) 松田林業専務取締役 |
| | 木材利用・製品開発・販路開拓 | 赤堀 楠雄 | 林材ライター |
| | 木材流通 | 鈴木 信哉 | ノースジャパン素材流通協同組合理事長 |
| | 木質化・炭素固定認証 | 松本 剛 | (株) 飛騨の森でクマは踊る 代表取締役 COO |
| | 製材・地域資源活用 | 浅野 純平 | (株) 森未来代表取締役 |
| | 木材利用 | 小柳 雄平 | 森林パートナーズ(株) 取締役社長 |
| 資源活用 | 木材資源活用 | 白鳥 芳洋 | NPO 法人フォレストリンク代表理事 |
| | 地方創生 | 野地 伸卓 | (株) nojimoku 代表取締役 |
| | 地域づくり | 山崎 真理子 | 名古屋大学大学院生命農学研究所教授 |
| | 木質バイオマス | 中島 浩一郎 | 銘建工業(株) 代表取締役 |
| | サプライチェーン | 藻谷 浩介 | (株) 日本総合研究所主席研究員 |
| | 地域ブランド | 澁澤 寿一 | NPO 法人共存の森ネットワーク理事長 |
| | 森林サービス産業 | 井筒 耕平 | (株) sonraku 代表取締役 |
| | 協働 | 五月女 圭一 | (株) ケイト代表取締役 |
| | キャンプ場 | 嶋田 俊平 | (株) さとゆめ代表取締役 |
| | 映画祭 | 林野庁職員 | |
| 企画 | 企画書作成 | 谷 茂則 | 谷林業(株) 代表取締役 |
| | プロジェクト企画 | 竹川 将樹 | (株) ふもとつばら代表取締役社長 |
| 経営 | 資金調達 | サトウタイスケ | (株) エノログ代表取締役 |
| | プロジェクト企画 | 田口 浩継 | 熊本大学大学院教育学研究科教授 |
| 実践 | プロジェクト計画・実践 | 吉田 正木 | 吉田本家山林部代表 |
| | プロジェクト計画・実践 | 上原 巖 | 東京農業大学地域環境科学部教授 |
| | | 平山 大輔 | 三重大学教育学部教授 |
| | | サトウタイスケ | (株) エノログ代表取締役 |
| | | 平井 俊旭 | 島根県立大学地域政策学部講師 |
| | | 高垣 和郎 | (公財) 三重県産業支援センター |
| | | 園原 麻友実 | (一社) サステナ代表 |
| | | 平井 俊旭 | 島根県立大学地域政策学部講師 |
| | | 榑崎 達也 | FOREST MEDIA WORKS(株) 代表取締役 |

●マネージャー育成コース (M コース) (※ D コース共通講座は記載省略)

| | | | |
|-------|---------------|-------------|-----------------------------|
| 経営 | 会計基礎 | 谷 茂則 | 谷林業(株) 代表取締役 |
| | 組織マネジメント・企画 | 榑崎 達也 | FOREST MEDIA WORKS(株) 代表取締役 |
| 森林・林業 | 架線集材 | 石川 知明 | 三重大学大学院生物資源学研究科教授 |
| | 高性能林業機械 | 吉良 達 | フォレストテック(株) 代表取締役 |
| | 森林作業道 | 榑本 琢磨 | 榑本林業(株) 取締役 |
| | 作業システム・造材・仕分け | 川端 康樹 | 海山林友(株) 代表取締役 |
| | 路網・作業システム | 酒井 秀夫 | 東京大学名誉教授 |
| | スマート林業 | 松村 直人 | 三重大学大学院生物資源学研究科教授 |
| | コスト管理 | 坪野 克彦 | (株) フォレスト・ミッション代表取締役 |
| 工程管理 | 小林耕二郎 | 日吉町森林組合事業課長 | |

●プレーヤー育成コース (P コース) (※ D・M コース共通講座は記載省略)

| | | | |
|---------|--------------------|---------------------|-----------------------------|
| 安全 | 労働安全管理 | 山田 容三 | 森林ヒューマン・ファクター研究所所長 |
| | 伐倒技術・かかり木処理 | 梶谷 哲也 | 黒滝村森林組合 |
| | 伐倒技術 | 片岡 淳也 | 大紀森林組合 |
| 経営 | キャリアデザイン・技術交流 | 東 直貴 | いせしま森林組合 |
| | キャリアデザイン・技術交流 | 梶谷 哲也 | 黒滝村森林組合 |
| | キャリアデザイン・技術交流 | 片岡 淳也 | 大紀森林組合 |
| 環境 | コーチング・ティーチング | 東 直貴 | いせしま森林組合 |
| | 生物多様性・野生動物管理 | 近藤 修一 | (株) エス・ビー・ファーム代表取締役 |
| 森林・林業 | 森林保全・防災 | 山本 麻希 | 長岡技術科学大学物質生物系野生動物管理工学研究室准教授 |
| | 架線集材 | 太田 猛彦 | みえ森林・林業アカデミー学長 |
| | 高性能林業機械 | 石川 知明 | 三重大学大学院生物資源学研究科教授 |
| | 作業システム・造材・仕分け | 吉良 達 | フォレストテック(株) 代表取締役 |
| | 森林作業道作設 | 川端 康樹 | 海山林友(株) 代表取締役 |
| | 森林作業道作設事例 土場の設置と管理 | 榑本 琢磨 | 榑本林業(株) 取締役 |
| | 森林管理 | 酒井 秀夫 | 東京大学名誉教授 |
| 森林管理・調査 | 千葉 幸弘 | (一財) 日本森林林業振興会主任研究員 | |
| | | 三重県職員 | |

※各コースの内容や講師については、変更になる場合があります。

講座紹介 (2019~2023年度)

これまでに実施したアカデミーの講座の一部を紹介します。

1 ディレクター育成コース2年次 プロジェクト実践

ディレクター育成コースの2年次では、自分で考えたプロジェクトを実際に実践していただきます。
受講生のプロジェクトの1例を紹介します。



受講生の声

テーマ 墓の花で儲けよう！ (有)森下林業 森下智彦

所有山林に自生するシキミやサカキ等。この資源を1日1人100kg収穫し、100日で1人300万円稼ぐことを目指す！この目標に向け、資源量の把握や収穫用歩道の試作などに取り組みました。

普段アイデアが浮かんでも実現するのは難しいですが、アカデミーで計画を立て実際に活動や調査を行い、専門家からのアドバイスを受けることで、プロジェクトが具体化していきます。



2 ディレクター育成コース 講座テーマ【マーケティング】

講師：(株)古川ちいきの総合研究所 代表取締役
古川大輔

今後の林業・木材産業を考えるうえで必須となるマーケティングの手法について、講義とワークショップ形式で学びます。

マーケティングは、商品開発や販路拡大だけでなく、これからの森林経営管理において、森林所有者や地域のニーズを把握した最適な提案や、関係者間の合意形成などにも活用できます。

3 ディレクター マネージャー 合同講座 講座テーマ【生物多様性】

講師：国立環境研究所生物多様性領域生態リスク
評価・対策研究室 室長 五箇公一

ICT環境を整備し、講師や受講生の多様なニーズに合わせた講座として「オンライン講座」を行いました。

最新の知見や科学的な根拠に基づき、生物多様性の本質、「人と自然との関係性」や「本当の豊かさ」について、分かりやすく解説していただきます。



4 マネージャー育成コース 講座テーマ【作業システム・造材・仕分け】

講師：海山林友(株) 代表取締役 川端康樹

原木の用途を知ると「造材・仕分け」が変わる！

原木の既存の価値にとらわれず、新たな価値にも目を向けたうえで、用途を見据えながらその価値が最大となるよう造材することの重要性を学ぶことができます。

土場で仕分けされた原木の用途と値段、目から鱗です。

講座紹介 (2019~2023年度)

5

プレーヤー育成コース

講座テーマ【伐倒技術・かかり木処理】

講師：黒滝村森林組合 梶谷哲也

労働災害が最も多い伐倒作業について、安全に伐倒するための技術と意識の向上を図ります。

木製の傾斜型伐倒練習台を用いて、正確な受け口・追い口の作成について実習するとともに、かかり木の処理については、現地で実際に伐倒しながら、安全かつ実践的なテクニックを学びます。



6

選択講座【森林作業道計画・開設講座】

講師：榎本林業(株) 取締役 榎本琢磨

路線の計画から実際の開設まで、「壊れにくい道づくり」について、一連の流れやポイントを学ぶことができる講座(全5日間)です。

机上での路線検討、現地踏査、測量において手を抜かないことの大切さとその手法、しっかりとした計画に基づいた効率的な施工について学びます。

7

市町職員講座

講座テーマ【森林経営管理制度・譲与税活用】

講師：FOREST MEDIA WORKS(株) 代表取締役 檜崎 達也

「森林経営管理制度」や「森林環境譲与税」について、全国の取組状況や優良事例を紹介いただくとともに、それぞれの市町が抱える課題をディスカッションし、その課題を解決するための仕組みや戦略づくりについてノウハウを学びます。

講座には、県の担当者やみえ森林経営管理支援センターの職員もオブザーバーとして参加し、関係者が一体となって課題解決を目指します。



みえ森林・林業アカデミー棟の紹介 (2023年4月供用開始)



大教室

2023年4月より、みえ森林・林業アカデミー棟の供用を開始しました。

アカデミー棟では、適正に管理された県産木材やFSC認証材など、県内各地域の木材をふんだんに用いた魅力的な木質空間を創出しています。見た目や触り心地等の特徴を体感しながら講座を受講いただくことができます。

●建物のコンセプト

- ・県産材の魅力を伝えつつ、他の建築物にも併用が可能な工法を駆使した建物
- ・環境への負荷が小さく、周辺の景観にも配慮した建物
- ・受講生等の利用者が、単に学ぶだけではなく、交流することも促す施設

2023. 6 FSCプロジェクト認証取得 (FSC-P001969)

2023.10 令和5年度木材利用優良施設コンクール 木材利用推進中央協議会会長賞



アクセス (三重県林業研究所へ)

【三重県庁から】

三重県庁より南西へ約20km 車で約45分

【最寄駅から】

近鉄 大三駅より約1km 徒歩で約15分

【伊勢自動車道から】

久居I.Cより約11km 車で約20分

一志嬉野I.Cより約13km 車で約25分



ホームページ

<https://miefa.pref.mie.lg.jp>



Facebook

<https://www.facebook.com/miemorimanabi>

Facebookも
チェック!



みえ森林・林業アカデミー

〒515-2602 三重県津市白山町二本木3769-1 三重県林業研究所 アカデミー運営課

Tel: 059-262-5350 Fax: 059-262-0960

Mail: miefa@pref.mie.lg.jp



みえ森林・林業アカデミー棟概要

構造: 木造平屋建て1階(軸組工法)

延べ床面積: 831.4㎡

木材使用量: 約340㎡

大教室 / 中教室 / 小教室 / 執務室 /

談話室 / 談話スペース / 調理スペース等

